

手と手と手

～子どもを支えるみんなの手～

2024年 第3号

自尊感情について考えてみる

先日、「自尊感情との向き合い方」という講演を聞きました。自尊感情とは、自分に対して肯定的な評価を抱いている状態です。(文科省 国立教育政策研究所 リーフレットより) 自尊感情が維持されると、「自己成就的予言的働き」がおこるそうです。それはどうゆうことかと言うと…「人間は能力があるとせば、努力を続けられる。努力により、成績が維持されたり向上したりする。」ということです。

当たり前と言えば当たり前ですが、「なるほど」と思い少し考えさせられました。裏を返せば、自尊感情が維持されていない場合は、成績の維持や向上は難しいということになります。

これまで「勉強できないんだ」「苦手なんだ」と口にする子どもに出会ってきました。「自分はできない子」と感じているのかもしれませんが、学習に取り組もうとしない子もいます。しかしできたことを褒められると、とてもうれしそうな顔をします。誰もが、自分の能力を認められることで、力が湧いてくるのではないのでしょうか。

「スモールステップで、クリアできる課題を提示していくことが大切。」と、特別支援教育では言われます。それは自尊感情の維持にもつながっているのではないかと感じました。どうしても「～ができない」と一つの物差しで子どもを見てしまいがちです。できることにも目を向けていくことが、自尊感情を維持していくことの助けになるように思いました。

コーディネーターのひとコマ

雨が強かったり、気温が高かったり、様々な天候が続いています。朝、門に立ちながら、「暑いね」「雨だね」と声をかける日々です。4月に川中島小学校に赴任してきましたが、最近名前を呼んでもらえるようになってきました。うれしいです。

保護者の方と、「コーディネーターの先生ですか？」と会話することもあります。「ちょっと話したいな」という時は、気軽に声をかけてください。



オレンジビブス
黒ボシエット

★こんな格好をしています！

☆7・8月の巡回カウンセラー

7月 9日(火) 1日
8月28日(水) 1日

巡回カウンセラー、コーディネーター面談のご希望は…

川崎市立川中島小学校 支援教育コーディネーター 柳田まで
044-288-3167